

路面電車のネットワーク検討について

1. 路面電車ネットワーク検討会

路面電車ネットワーク検討会（第1回）を開催し、路面電車のネットワーク候補路線、区間別優先順位案及び今後の進め方をお示ししてご意見を伺った。

- ・日 時：令和元年8月27日（火） 15:00～16:30
- ・場 所：岡山市勤労者福祉センター4階大会議室
- ・内 容：別添資料のとおり
- ・主な意見等：以下のとおり

主な意見及び質問	回 答
<ul style="list-style-type: none">・路面電車の岡山駅前広場の乗り入れ事業について、渋滞の懸念が解消されていない。・また、既存の道路空間に新しく軌道を整備するということは、車線を削減することとなり、渋滞の悪化が懸念される。	<ul style="list-style-type: none">・地元住民、駅前商店街などの関係者と協議を繰り返してきた中で、岡山駅前広場への乗り入れだけでは効果が限定的であり、路面電車のネットワーク拡充が必要だという意見を多くいただいた。・路面電車のネットワーク拡充により、岡山駅前広場への乗り入れの効果を多くの市民に実感していただきたいと考えている。・また、路面電車の軌道整備のためには、車線の削減など、既存道路空間の再配分が必要だということは理解しており、現状の渋滞をさらに大きく悪化させるような区間への導入は困難であるという考えで整理している。
<ul style="list-style-type: none">・採算性について示されているが、その内容や精度については疑問が残る。	<ul style="list-style-type: none">・採算性については、候補路線の選定にあたり、定量的な評価を行うため、標準的な路面電車の工事費等を基に検証したものの。・今後、詳細な検討を進めていく中で、しっかりと需要予測を行い、採算性について、事業者と連携して精度を高めたい。

主な意見及び質問	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・「路面電車の環状化」を早急に進めるべきであり、環状化に関する全ての路線について短期事業として計画に位置付け、実施すべきではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路面電車のネットワークについては、人の動きや導入空間等について定量的に検討し、将来的なネットワークのあるべき姿、すなわち全体像を候補路線としてお示ししているが、現実的には、一度にすべての区間を整備しようとする、逆に事業が進みづらくなる可能性もあり、一歩ずつ着実に推進することが必要と考えている。 ・そのため、現実的にどこから着手すべきかということ短期・中期・長期の計画としてお示ししている。
<ul style="list-style-type: none"> ・岡山芸術創造劇場前の候補路線から着手するのが現実的であり、事業をとにかく前に進めることが大事だ。 ・岡山の道路ネットワークでは、中心市街地に用事がない通過車両を排除するための周辺部における道路整備等を引き続き進めていくことが必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・路面電車のネットワーク拡充については、一歩ずつ着実に進めていきたいと考えており、道路整備など渋滞解消に向けたハード整備にもしっかりと取り組んでいく。
<ul style="list-style-type: none"> ・岡山芸術総合劇場へのアクセス性向上のための軌道整備を推進していただきたい。 ・路面電車があれば、市民はいたるところにスムーズに移動することができる。高齢化が進む中、定時制が高く、スムーズに移動することができる路面電車のネットワーク拡充については、ぜひ積極的に進めていただきたい。 ・私たちが生きている間に、候補路線の内、1路線くらいは整備していただきたい。今までも計画が打ち出されたこともあったが、何十年も実現できていない。 ・将来の子供や孫たちに財産として残すことができるよう、今回は必ず実現してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本日のご意見を踏まえた上で、市民の利便性向上に向けて、路面電車のネットワーク拡充に取り組んでまいりたい。